

ケントンクノップ

シニア・アソシエイト, ロサンゼルス

kknop@masudafunai.com

312.245.7460

ロサンゼルス

19191 S. Vermont Avenue

Suite 420

Torrance, CA 90502

クノップ弁護士は、商品の販売、かかる販売に関連した商事訴訟、情報漏洩の対応、データ・プライバシー法、知的財産および独占禁止法に関する問題を主に取り扱っている。商事法務においては、販売店契約、販売条件、機密保持契約およびライセンス契約を検討し、契約書の作成を行う。

さらに、クノップ弁護士は、非営利団体に関する法律相談にも応じており、非営利団体（法人）を設立するクライアントを代理し、同団体が内国歳入法典第501条(c)(3)項による免税資格を取得できるように支援している。当事務所のクライアント企業のうち多数の日系企業を担当するクノップ弁護士は、堪能な日本語力を活かしクライアントと効果的にコミュニケーションを図ることができる。

当事務所に入所する前、クノップ弁護士は、自動車部品に関する独禁法違反を理由に提起されたクラスアクションで原告自動車ディーラーを代理する3人の主任弁護士の特別顧問を務めていた。本独禁法違反事件では、世界史上最大規模の刑事調査が行われた。2015年、クノップ弁護士はサマー・アソシエイトとして当事務所に勤務したことがある。

現在、日系アメリカ人市民同盟（JAACL）シカゴ支部にてディレクターを務めるほか、所内ではダイバーシティ&インクルージョン委員会のメンバーも務める。ロー・スクールに入学する前は、JETプログラム（Japan Exchange & Teaching Program）に参加し、北海道旭川市で国際交流員として勤務した経験がある。日本語検定1級および韓国語検定2級の認定を取得している。

Experience



Education

ウィスコンシン大学ロー・スクール卒業, J.D., cum laude, 2016: Order of the Coif; Editor in Chief - Wisconsin International Law Journal

ウィスコンシン大学卒業, B.A., Japanese, 2007

南山大学（名古屋市）に留学, Study Abroad (2006-2007)

Admissions

イリノイ州弁護士資格

カリフォルニア州弁護士資格

ウィスコンシン州弁護士資格

連邦地方裁判所イリノイ州北部地区活動資格

連邦地方裁判所イリノイ州南部地区活動資格

連邦地方裁判所ウィスコンシン州東部地区活動資格

連邦地方裁判所ウィスコンシン州西部地区活動資格

連邦地方裁判所ミシガン州東部地区活動資格

Practice Areas

- テクノロジーおよび建材製品の開発・製造・販売に従事する多国籍企業が、カリフォルニア州消費者プライバシー法 (CCPA)の遵守を徹底できるように助言した。
- エレクトロニック・エンターテインメント業界に携わる大手国際企業が、エンターテインメント関連の多数の知的財産を北米市場（特にオンラインゲームおよびeスポーツ競技分野）で活用する際に、米国法および規則の遵守についてアドバイスした。
- 売掛金の回収問題において、工作機械メーカーを代理し、商業仲裁手続によって解決に導いた。
- 機械メーカーが製品の販売においてビジネスメール詐欺 (BEC: Business Email Compromise) の被害に遭った際に、顧客から商品の支払を受領できるように支援し、同事件の対処法についてアドバイスした。

商事／競争／取引

訴訟

知的財産テクノロジー

Languages

日本語

韓国語

Memberships

- アメリカ法曹協会
- イリノイ州弁護士会
- ウィスコンシン州弁護士会
- シカゴ弁護士会
- 日系アメリカ人市民同盟 (JAACL) シカゴ支部 (ディレクター)